

# 適性検査 問題用紙

## 注 意

- 1 合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 受検番号は、問題用紙、解答用紙の決められたすべての場所に書きましょう。
- 3 解答は、すべて解答用紙の決められた場所に書きましょう。
- 4 問題用紙は2枚、解答用紙は1枚あります。

受検番号

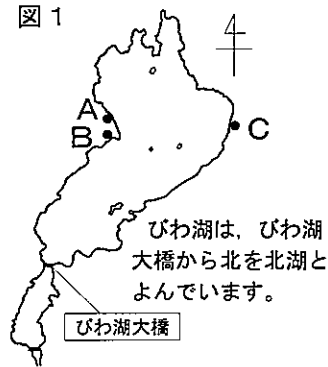
【1枚目】

1 6年生の花子さんが夏休みに体験した「自転車でびわ湖の北湖一周」について、あとの1から4の問いに答えましょう。

花子さんは、家族4人でびわ湖の北湖を一周する計画を立てました。

[計画したこと]

- びわ湖大橋付近の公園をスタートし、北湖を一周する間に、2か所のキャンプ場で泊まる。
- 花子さんとおとうさんと4年生の弟の3人は自転車で一周する。
- おかあさんは自動車でテントなどの荷物を運び、休けいポイントで花子さんたちと合流する。
- 湖岸のキャンプ場でテントを1つ張り、4人で泊まる。



泊まるキャンプ場を決めるため、図1のAからCの3か所のキャンプ場について、泊まる予定日の予約状況や料金設定を調べました。

調べたキャンプ場の予約状況と料金設定

| キャンプ場 | テント設置ができる数 | テント設置の予約数 | 料金設定         |                     |             |             |
|-------|------------|-----------|--------------|---------------------|-------------|-------------|
|       |            |           | テント設置料金(1張り) | キャンプ場使用料金(1人)       | 自動車駐車料金(1台) | 自転車駐輪料金(1台) |
| A     | 90         | 63        | —            | 大人1000円<br>小中学生600円 | 1000円       | —           |
| B     | 56         | 42        | 1000円        | —                   | 500円        | —           |
| C     | 20         | 12        | 1000円        | —                   | 800円        | 150円        |

(表中の—は0円を表す。)

花子さんとおとうさんは、泊まることに決めたキャンプ場について話をしました。



1日目のキャンプ場は、2日目のキャンプ場より、テント設置ができる数に対する予約数の割合が小さいね。



1日目のキャンプ場は、2日目のキャンプ場より、支払う料金は安くなるよ。

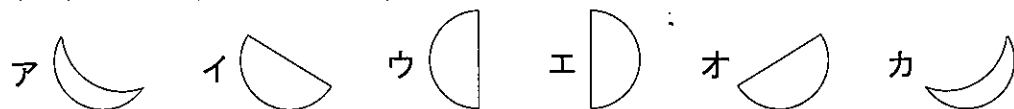
1 花子さんたちは1日目と2日目にどのキャンプ場に泊まる計画を立てたのでしょうか。AからCの3か所のキャンプ場の中からあてはまるものを1つずつ選び、記号で書きましょう。また、そう考えた理由を言葉や数、式などを使って説明しましょう。

夏休みが終わり、花子さんは自転車でびわ湖の北湖一周を体験したことについて、学級で話すことにしました。



…………… 1日目に泊まったキャンプ場からの景色はとてもきれいでした。夕日がしずんだ時に、南の空にきれいな月が見えました。……………

2 花子さんが見た月はどのように見えたのでしょうか。次のアからカの中から最もふさわしいものを1つ選び、記号で書きましょう。



スピーチを終えたあと、花子さんは春男さんから出た質問に答えています。



おかあさんは花子さんたちの後ろを自動車であつてきてくれたのですか。  
いいえ。わたしたちよりあとに出発し、同じ道を進んでわたしたちを追いこし、休けいポイントで待っていました。例えば、2日目の朝は、おかあさんはわたしたちが出発してから45分後に出発し、最初の休けいポイントにはわたしたちが着く5分前に着いていました。

3 2日目の朝、花子さんたちは午前8時にキャンプ場を出発し、おかあさんが出発する時にはキャンプ場から最初の休けいポイントまでの道のりの $\frac{3}{5}$ のところまで進んでいました。このあと、おかあさんが最初の休けいポイントに着いたのは何時何分でしょうか。また、そう考えた理由を言葉や数、式などを使って説明しましょう。ただし、花子さんたちは、キャンプ場から最初の休けいポイントまで同じ速さで進んだものとしてします。

びわ湖の北湖一周を体験した花子さんは、びわ湖には多くの川が流れこんでいることに気づき、川の様子について興味をもちました。



びわ湖に流れこむ川の河口付近で、川原の石の形や大きさを観察したよ。D川の河口付近でとった写真1のように、川の下流では小さな丸みのある石が多く見られると思っていたのに、E川の河口付近では、写真2のような石の様子が見られたのはどうしてかな？

写真1 D川

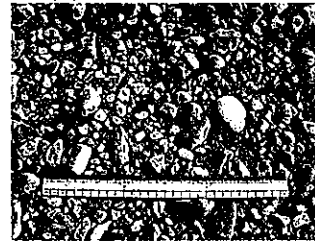
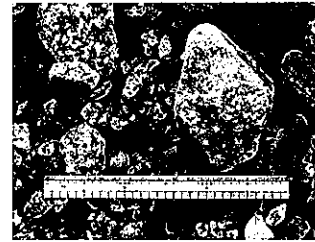


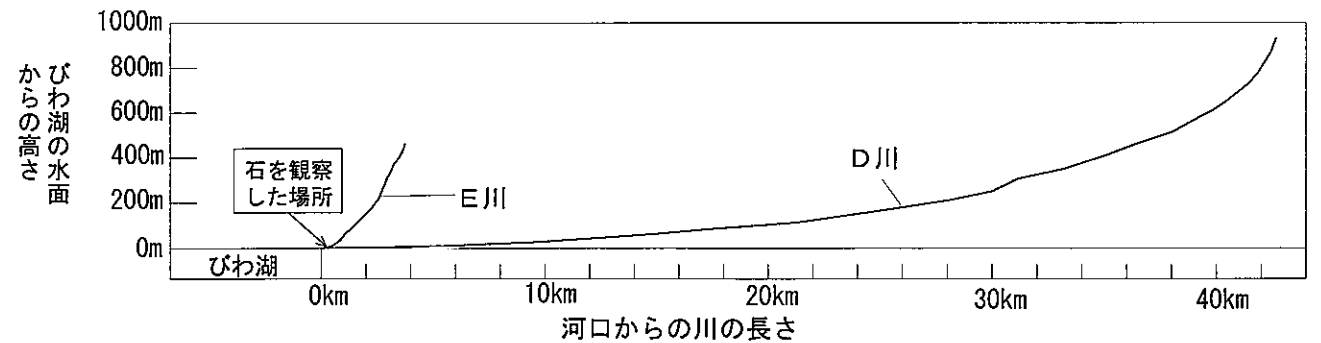
写真2 E川



※写真のものさしは、いずれも30cmのものさしです。

花子さんは、D川とE川の石の様子がなぜちがうのかを考えるために、地図をもとにD川とE川の河口からの川の長さ、びわ湖の水面からの高さを調べ、関係を図2にまとめました。

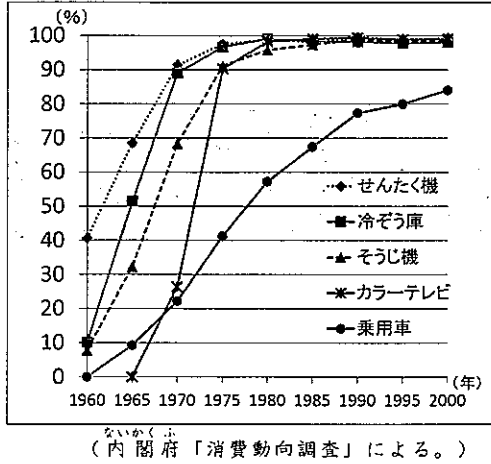
図2



4 E川の河口付近で、なぜ写真2のような石の様子が見られたのでしょうか。図2を見て考えられる理由を書きましょう。

2 春男さんたちは、1964年に東京オリンピックが開催されたことを知り、当時の日本の様子について調べたことをグラフ1とグラフ2、資料1にまとめ、それぞれが興味をもったことを話し合っています。あとの1から5の問いに答えましょう。

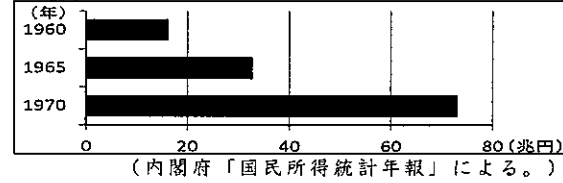
グラフ1 家庭電化製品と乗用車のふきゅう率



資料1 東京オリンピック前後のできごと

|       |   |
|-------|---|
| 1960年 | ・国が、太平洋側の海ぞいに、工業地帯や工業地帯を広げる太平洋ベルトの構想を示す |
| 1963年 | ・名神高速道路(粟東-尼崎間)が開通する                    |
| 1964年 | ・東海道新幹線が開通する<br>・東京オリンピックが開かれる          |
| 1965年 | ・戦後初めて、日本の輸出額が輸入額を上回る                   |
| 1968年 | ・日本の国民総生産が世界第2位に上昇する                    |

グラフ2 日本の国民総生産の移り変わり



**秋子さん** 東京オリンピックの前後に、多くの電化製品がふきゅうしているよ。どの製品がどのようにふきゅうしたのか、くわしく見てみよう。

**春男さん** 家庭で使う電化製品がふきゅうしたのだから、当時の人々の家事の様子に変化があったと思うよ。おばあさんに聞いてみるよ。

**冬人さん** 東京オリンピックの前後で、日本の国民総生産が大きいのびているね。どうしてかな。

**夏美さん** 東京オリンピックの前に、滋賀県にも高速道路がつくられているね。工業製品の輸送が便利になったのかな。わたしは、工業について調べたいな。

- 秋子さんは、電化製品のふきゅうの様子に興味をもちました。東京オリンピックが開かれた翌年と、その10年後とを比べて、最もふきゅう率が上昇した電化製品は何でしょうか。グラフ1から読み取って書きましょう。
- 春男さんは、電化製品がふきゅうする前の家事の様子について、おばあさんにインタビューしたり、1960年ごろの電化製品の広告をインターネットで調べたりしました。おばあさんの話や資料2を参考にして、電化製品がふきゅうする前と後で、人々の家事の様子が変わったのか説明しましょう。

資料2 1960年ごろの電化製品の広告

**おばあさん** せんたくは、たらいに水をくみ、せんたく板のみぞの上で、せんたく物のよごれているところをこすってあらったんだよ。ごはんは、かまどで火をおこして、たいていたよ。わたしも、子どものころ、お手伝いをしていたよ。

**タイムスイッチ付きせんたく機**

- ・わずか5分で、きじをいためず美しく
- ・ツマミを合わせるだけの簡単そうさ
- ・時間が来たなら自動的に回転が止まります

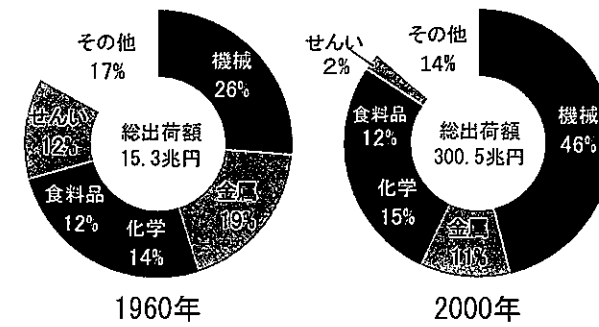
**自動電気がま(すい飯器)**

- ・スイッチ一つでおいしくいただけます
- ・たきあがれば自動でスイッチが切れます
- ・そばについている必要がありません

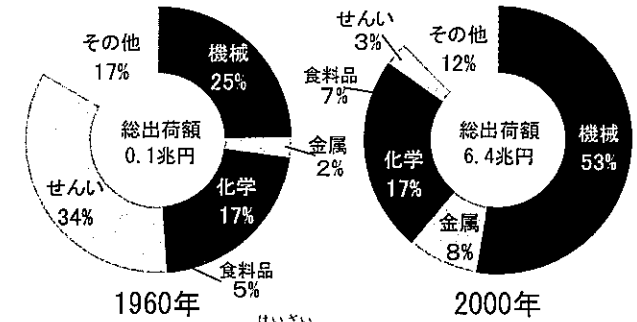
- 資料1には、冬人さんが関心をもった、日本の国民総生産の増加に関するできごとがふくまれています。国民総生産の増加について、資料1から考えられる理由を2つ以上書きましょう。

- 夏美さんは、全国と滋賀県の工業製品の出荷額が、1960年と2000年とでどのように変わったのか、資料を集めて調べました。グラフ3とグラフ4から読み取れることを、次のアからオの中から2つ選び、記号で書きましょう。

グラフ3 全国の工業製品出荷額の割合



グラフ4 滋賀県の工業製品出荷額の割合



- 1960年の全国と滋賀県は、機械のしめる割合よりもせんいのしめる割合の方が大きい。
- 1960年と2000年とを比べると、総出荷額が増えた割合は、滋賀県の方が全国より大きい。
- 2000年の滋賀県は、機械のしめる割合が最も大きく、機械の出荷額が3兆円をこえている。
- 1960年と2000年とを比べると、全国も滋賀県も金属のしめる割合は増えている。
- 2000年では、全国も滋賀県も、機械、金属、化学の3つを合わせた割合が全体の4分の3をこえている。

夏美さんたちは、全国、滋賀県ともに出荷額の割合が増えている機械工業のうち、自分たちの生活に身近な自動車についてさらにくわしく調べることにし、自動車工場に働いているおじさんから、自動車づくりで大切にしていることについて、話を聞きました。

**おじさん** わたしたちは、お客さまの注文や、社会の変化などに合わせて、関連工場と協力し、部品を余らせないようにむだなく生産しています。また、リサイクルしやすい自動車部品の開発も進めています。それから……

夏美さんたちは、おじさんから聞いたことをふせんに書いて分類しながら、「自動車づくりで大切なこと」というテーマで、現在の取り組みや、新しい技術などについて、話し合いをしています。

|                      |                       |                              |
|----------------------|-----------------------|------------------------------|
| ①消費者の好みに合わせた自動車づくり   | ③自動ブレーキなどの安全な技術の開発    | ⑤電気自動車や燃料電池自動車、ハイブリッドカーなどの開発 |
| ②すばやく正確に大量生産するくふうや努力 | ④体の不自由な人が運転しやすい自動車の開発 | ⑥部品のリサイクルのくふう                |

**夏美さん** 分類したふせんから、わかることは何かな。

**秋子さん** ①、②のふせんから、人々が求める車をつくるために、たくさんの人々がくふうや努力をしていることがわかるね。

**春男さん** ③、④のふせんから、事故が起こりにくい車や、だれもが快適に使える車など、人にやさしい車づくりが大切なことがわかるね。

**冬人さん** ⑤、⑥のふせんから、

- 秋子さん、春男さん、冬人さんは、分類したふせんから気づいたことを説明しています。冬人さんの説明としてふさわしい言葉を秋子さん、春男さんの説明を参考にして書きましょう。

# 適性検査 解答用紙

受検番号

|   |     |             |   |  |
|---|-----|-------------|---|--|
| 1 | 1日目 | 2日目         |   |  |
|   | 説明  |             |   |  |
|   | 1   |             |   |  |
|   | 2   |             |   |  |
| 2 | 午前  | 時           | 分 |  |
|   | 説明  |             |   |  |
|   | 3   |             |   |  |
| 4 |     |             |   |  |
| 2 | 1   |             |   |  |
|   | 2   |             |   |  |
|   | 3   |             |   |  |
|   | 4   | と           |   |  |
|   | 5   | ⑤, ⑥のふせんから, |   |  |